



■「人権の花」～花の種子等の伝達式～

本校は、令和4年度「人権の花運動」実施校となりました。これは、熊本市が、法務省人権啓発活動地域活性化事業の一環として、くまもと人権啓発活動地域ネットワーク協議会との共催により、毎年5校で実施しているものです。

先日9人のお客様が来校され、各教室をオンラインでつないで（6年生だけは体育館に入り）、花の種子等の伝達式を行いました。

届けていただいた種は、5・6年の樹木緑化委員を中心に、各学年で役割分担をして若葉小みんなで大切に育て、1年後には次の学校へつないでいきます。花を育てていく中で、子どもたち一人一人が持っている「優しい心の種」や「思いやりの心の種」をゆっくり育てていきたいと思っています。

■6月は「いじめ根絶月間」です。

子どもたちが毎日安心して過ごすことができるように、また、子どもたちが不安や悩みを抱え込まないように、各学級の担任が子どもたち一人一人と話す「教育相談」を行っています。これをひとつのきっかけとして、日頃から何でも話せる関係を築いていきたいと思っています。また、担任外の職員も日頃から様々な場面で子どもたちとかかわり、全職員で全校児童を見つめ、支えてまいります。ご家庭で何かお気づきのことがありましたら、いつでもご連絡ください。

■幼小中連携の日～東野中にて～

毎年、1学期は東野中で、3学期は東野中校区の3つの小学校（泉ヶ丘小、秋津小）の輪番で授業参観を行い、実施する学校に他校の職員が集合します。しかし、コロナ禍で、今年もオンライン形式での授業参観と各分科会となりました。校長は、東野中に集合しましたので、

私は卒業生の授業中の様子を廊下から参観してきました。1年生は制服姿が初々しく、目が合っただけにっこりしたり、頭を下げて挨拶してくれたり（中には手を振ってくれたり）と、元気に過ごしている様子がうかがえました。2・3年生も、とても落ち着いた授業風景でした。卒業しても大切な子どもたちです。これからもつながり、成長を見守っていききたいと思います。

■大成功でした！「最後まで全力でがんばる 笑顔が最高な運動会」

5月28日（土）は、さわやかな天気の下、本校の運動会を開催することができました。コロナ禍で、昨年は2学期に延期しての開催でしたが、今年は予定通り1学期に実施できたことにまずほっとしました。そして何より、子どもたちが、これまでの練習の成果を全て出し切って、スローガンのとおり「最後まで全力でがんばる 笑顔が最高な運動会」を創り上げてくれたことに感動しました。「準備」「当日」「振り返り」をとおして全校で味わったこの感動と学びを、早速日々の活動につないでいる様子も見えます。素晴らしいです。

保護者の皆様には毎日のお洗濯、当日の温かな応援、準備や片付け、月曜日のお弁当、その他様々な面でのご理解とご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。人数制限をいたしましたので、今年も地域の皆様を、呼び寄せることはできませんでしたが、保護者の皆様や地域の皆様の日々の温かな支えがあり、子どもたちは元気に過ごしております。

■「くまもと花博」も大成功！

昨年度末から全校で取り組み、「くまもと花博」会場の動植物園を盛り上げたプランターと動物の木枠が戻ってきました。各門に置いていますので、ぜひご覧ください。「花博」の次は、「人権の花」です。つないでいきます。